

# 第2回 神戸大学統合研究拠点サロン

## テーマ：防災・減災

集中豪雨、地震、津波などの災害の中で、今回は特にE-Defenseによる実験、地震災害の統合シミュレーション、災害シミュレーションの3次元可視化に焦点を当てた研究交流会とします。多数の方々のご参加をよろしくお願ひします。

### PROGRAM

- ◆開会挨拶 13:30~13:40  
神戸大学統合研究拠点 拠点長 薄井 洋基
- ◆講演1 13:40~14:40  
『防災減災と3次元可視化技術』  
神戸大学システム情報学研究所 教授 陰山 聡
- ◆映像デモ 14:40~15:00  
コンベンションホールにおける京コンピュータ等のシミュレーション結果の3次元映像デモ
- 休憩 15:00~15:15 —————
- ◆講演2 15:15~16:15  
『E-Defenseの活用展開における課題』  
兵庫耐震工学研究センター長 梶原 浩一
- ◆講演3 16:15~17:15  
『巨大地震・地震災害における統合シミュレーションの開発』  
東京大学地震研究所 教授 堀 宗朗
- ◆交流会 17:30~19:00  
場 所：統合研究拠点4階ラウンジ

#### 講演1 『防災減災と3次元可視化技術』

最新のバーチャルリアリティ技術を利用して、計算機が作り出した人工世界を単に「見る」だけでなく、「疑似体験」することを目指した最近の我々の取り組みについて紹介します。

#### 講演2 『E-Defenseの活用展開における課題』

防災科学技術研究所では、現在、E-ディフェンスの仕様を長時間加振が行えるものとする工事を進めています。ここでは、完成後の活用展開における課題について説明します。

#### 講演3 『巨大地震・地震災害における統合シミュレーションの開発』

京計算機の利用の一つとして、巨大地震・津波・災害を計算する統合シミュレーションが開発されています。多数の地震シナリオに基づく都市災害を計算し、合理的な防災・減災対策を支援することが目的です。統合シミュレーションの現状と将来の課題を紹介しします。

## 2012年12月17日（月）

### 13:30~19:00

場所

神戸大学統合研究拠点コンベンションホール  
〒650-0047 神戸市中央区港島南町7丁目1-48  
ポトライナー「神戸空港行き」乗車  
「京コンピュータ前駅」下車徒歩1分

参加費

講演会・映像デモ：無料  
交流会参加費：3,000円

一般の方のご参加もお待ちしております。

主催：神戸大学統合研究拠点  
共催：ひょうご神戸サイエンスクラスター協議会



# 第2回神戸大学統合研究拠点サロン 参加申込書

ひょうご神戸サイエンスクラスター協議会は、神戸ポートアイランド地区に集積が進む企業、大学、研究機関、研究支援機関等の有機的な連携と研究者のコミュニティを形成し、国際的な研究開発、産業化の拠点を形成することを目的として設置されました。協議会では、**研究交流会**を開催しており、計算科学をはじめとした分野で、学术界等からの最新の研究成果や情報を提供し、企業の技術者や学术界の研究者が相互に情報交換できる場づくりを目指しています。

## ①参加される講演

講演 1

講演 2

講演 3

※全ての講演に参加される場合は、全ての口に✓してください。

## ②御社名

## ③部署名／役職名

## ④お名前

## ⑤ご住所

## ⑥お電話番号

## ⑦E-mail

## ⑧交流会参加の有無

有

無

### お申込み方法

2012年12月13日（木）までに、FAXまたはE-mailにてお申込みください。

※E-mailの場合は、①～⑧の必要事項を記載してください。

神戸大学統合研究拠点ホームページにも掲載しています。

<http://www.kobe-u.ac.jp/kuirc/>

### お申込み先

神戸大学統合研究拠点事務局

FAX : 078-599-6711 TEL : 078-599-6710

E-mail : [ircpi-hall@office.kobe-u.ac.jp](mailto:ircpi-hall@office.kobe-u.ac.jp)

#### 【個人情報の取扱について】

本申込書にてご提供いただきました個人情報は、本サロンの受付・運営に関する業務のほか、神戸大学、ひょうご神戸サイエンスクラスター協議会が実施する各種事業に関する情報提供に利用させていただきます。

なお、ご本人様の同意がある場合、または、法令に基づく正当な理由がある場合を除き、上記目的以外での利用及び第3者への開示・提示はいたしません。